

I B L : Innovative Business Laboratory

アイデアが出ない、通らないを変える

「新規事業アイデア提案制度の変革」セミナー＆交流研究会

～新規事業が生まれる提案制度への進化の施策を発案する～

ご案内

会場開催(半日×3日間)

2025年12月

株式会社リーディング・イノベーション

目的

新規事業創出の仕組みとして、アイデア提案制度を導入している企業は少なくありません。しかし、制度が十分に機能し、「事業が生まれる状態」にある企業は多くないと感じます。

その背景には、次のような課題が複合的に存在していることが考えられます。

- ・アイデアを出せる人材が限られている
- ・提案が否決されることによる自信喪失
- ・新規事業経験がなく、挑戦への心理的ハードルが高い
- ・既存事業以外の情報不足により、的確な発想ができない
- ・審査項目はわかつても、判断基準が不透明

つまり、経験不足・アイデア不足・自信の欠如といった本質的課題が絡み合い、制度が形骸化してしまっているケースが多いのです。

一方で、アイデア提案制度が活性化すれば、

- ・事業機会の創出／社員の成長とエンゲージメント向上／挑戦を歓迎する組織風土づくり
といった多くの価値をもたらします。

とはいっても、課題の内容や背景は企業ごとに異なるのが実情です。だからこそ、企業を超えた交流と知の融合により、新たな解決策のヒントが生まれると考えます。

本セミナー＆交流研究会では、制度活性化を阻む課題の本質を明らかにした上で、各社で実践可能な改善策を検討し、具体的なアクションにつなげることを目的としています。

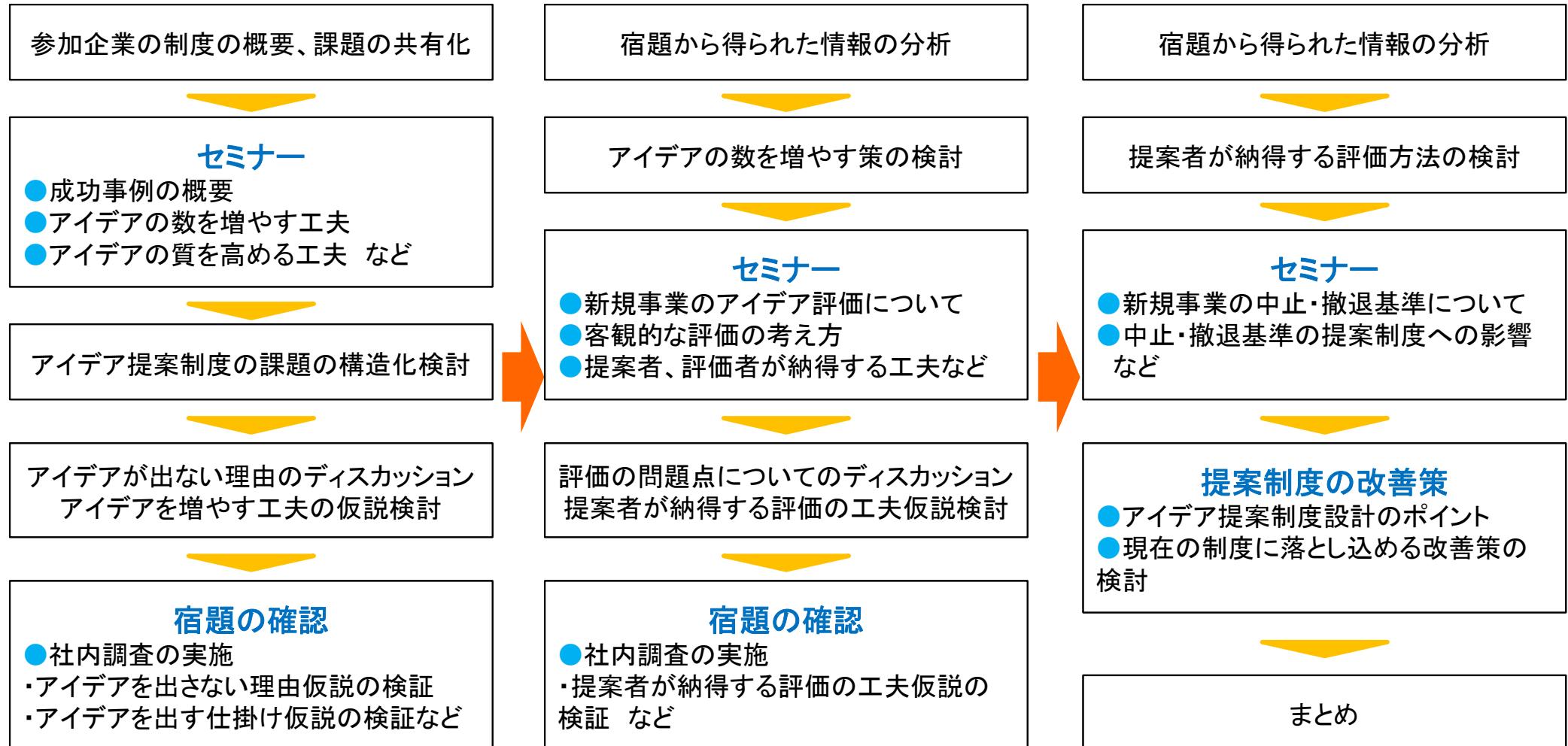
また、リーディング・イノベーションは多くの新規事業支援を通じて、アイデア創出の仕組みや評価制度に関する知見・仮説を有しています。それらをセミナーという形態で発信し、それらを呼び水として議論を深め、実効性ある改善策の創出をめざします。

アイデア提案制度の運営に携わる方、制度改革を検討している方、積極的に活用したい方など、多様な立場の皆さまのご参加をお待ちしています。

ぜひ一緒に、制度を「仕組み」から「成果」へと進化させる本会にご参加いただきますようお願い致します。

検討の流れ

本セミナー＆交流研究会は、参加企業の背景や課題の共有化を行ない、ディスカッションしながら進めていきます。なお、弊社にて、アイデア創出の仕組みや評価制度に関する知見・仮説をセミナー形式で発信し、それらを呼び水として議論を深め、実効性ある改善策の創出をめざしていきます。



アウトプット目標

● アイデアに関する事柄

- ・アイデアが出ない理由の仮説
- ・アイデアが出やすくなる工夫・仕掛けの仮説
- ・報酬の考え方の選択肢

● テーマ評価に関する事柄

- ・新規事業テーマ評価の問題点
- ・提案書と評価者の双方が納得する評価の考え方
- ・提案書と評価者の双方が納得する客観的評価方法の仮説

● アイデア提案制度の設計に関する事柄

- ・成功事例の研究
- ・ステージゲートの体系と課題
- ・中止、撤退基準
- ・提案者に対する支援のあり方
- ・アイデアに求めるレベルの周知のあり方
- ・社外からアイデアを受け入れ
- ・明日からできる現行制度の改善策 など

このような方におすすめします

- ・アイデア提案制度を運営している方
- ・制度改革を検討されている方
- ・提案制度を積極活用したい方
- ・新規事業創出を推進する立場の方 など

セミナー＆交流研究会の進め方

● 進め方

1日目

(1月15日)

- ◆ 参加企業の制度の概要、課題の共有化
- ◆ セミナー
 - ・新規事業アイデアの数を増やす工夫、アイデアの質を高める工夫
 - ・議事録などから潜在ニーズを掘り起こせるか など
- ◆ グループディスカッション
 - ・アイデア提案制度の課題の構造化
 - ・アイデアを出ない理由の仮説／アイデアを出す工夫の仮説など

アウトプット

アイデアが出ない理由の仮説／アイデアを出す仕掛けの仮説など

2日目

(2月5日)

- ◆ 宿題から得られた情報の分析
 - ・アイデアの数を増やす仕掛け策 など
- ◆ セミナー
 - ・新規事業のアイデア評価について
- ◆ グループディスカッション
 - ・評価の問題点／提案者が納得する評価の工夫仮説

アウトプット

客観的な評価の考え方／提案者、評価者が納得する工夫仮説など

3日目

(2月26日)

- ◆ 宿題から得られた情報の分析
 - ・提案者が納得する評価方法の検討 など
- ◆ セミナー
 - ・新規事業の中止・撤退基準について
- ◆ グループディスカッション
 - ・アイデア提案制度の設計ポイント／明日からできる現行制度の改善策

アウトプット

アイデア提案制度の設計ポイント／明日からできる現行制度の改善策

報告書作成と配布(事務局)

● 開催要領

◆ 開催日程

- 1日目：2026年1月15日（木） 13:00～17:00
- 2日目：2026年2月 5日（木） 13:00～17:00
- 3日目：2026年2月26日（木） 13:00～17:00

◆ 開催方法

原則、会場でのリアル開催
ただし、状況とご希望によりオンライン開催も検討。

◆ 定員 12社

● 参加費

1社あたり 150,000円／3日間(消費税別)

- 1) 上記参加費で1社2名様まで参加可能。
- 2) 代理参加も可。
- 3) お申し込み後に御請求書を送付しますので、指定の口座へお振り込みいただきます。

● お申し込み方法

下記メールアドレスに、必要事項(会社名、住所、部署名、役職、氏名、TEL、メールアドレス)を添えてお申し込みください。

株式会社リーディング・イノベーション
東京都千代田区丸の内2-2-1 岸本ビルディング6階
高橋 takahashi@lead-in.com

【お問い合わせ先】

芦澤 : ashizawa@lead-in.com

TEL 03-5953-8950 FAX 03-5953-8862

参考(これまでの研究会での主な参加企業:順不同)

日立製作所、ブラザー工業、NEC、富士ゼロックス、大和ハウス、日本たばこ、石川播磨重工業、トピー工業、神戸製鋼所、リクルート、コクヨ、ナブテスコ、アステラス製薬、日立化成、リコー、パナソニック、ソニー、東京ガス、古河電工、三井不動産、松和印刷、理想科学工業、インターミックス、コニカ・ミノルタ、ヤンマー、アルプス電気、セガ、太平洋セメント、日本信号、竹中工務店、GAC、インクス、ダイセル化学工業、村田機械、トプコン、日立ソリューションズ、ブラザーエンタープライズ、三菱化学、NTTコミュニケーションズ、日東電工、日本信号、セイコーエプソン、日本曹達、東京プリント、セコム医療システム、ラムセル、味の素、住友化学、カルピス工業、リンテック、旭化成ケミカルズ、旭化成、横河ブリッジ、NECソリューション・イノベーターズ、佐藤工業、京王電鉄、デンソー、ニックス、都築電気、フジクラ、三菱化工機、スカパーJSAT、巴商会、OMデジタルソリューションズ、積水インテグレーテッドリサーチ、トップパン・フォームズ、FCNT、全日空商事、小泉産業、両備システムズ、東京計器、ヒューマックス、クレハ、日本特殊陶業、東海理化、パナソニック インダストリー、ミツミ電機、トクヤマ、ナミックス、TOPPAN、長谷工アネシス、日清紡ホールディングス、ユニチカ、田中貴金属工業、等